



少しずつ暖かくなりはじめ、柔らかな春の日差しを感じるようになりました。たくさんの思い出でいっぱいとなった1年も締めくくりの時期となりました。4月の頃に比べ心も体も大きく成長しましたね。子どもたちの成長を保護者の方と共有できたことをうれしく思います。

4月から新たな気持ちでスタートが切れるよう、生活習慣を見直して残りの日々も準備していきましょう。

早く発見

知って防ごう

3月3日は耳の日

聞こえのトラブルと耳のけが

音を聞く力は、言葉を覚えコミュニケーションの力を育てるうえで欠かせません。小さな子どもは、「聞こえにくい」ことに気づきにくいので、周囲の大人が、子どもの耳や聞く力に目を配りましょう。また、耳は「子どもが異物を詰める」「耳掃除でけがをする」などのトラブルも多いので注意しましょう。

聞こえの悪いサインに注意しましょう

後ろから呼んでも
反応しない



テレビを近くで見たり、
音を大きくしたり
するようになった



これらは、耳の聞こえが悪くなっているサイン。耳鼻咽喉科などでチェックしてもらおうと安心です。

耳掃除は無理しないで



耳の中の汚れや耳あかは、自然に外に送り出されるので、入り口付近を綿棒などで拭うだけでもきれいになります。耳掃除は、明るい場所で、周囲にほかの子どもがいないときにしましょう。

進級・進学を控えて

気持ちが不安定になる時期です。

新年度を控え、多くの子どもたちが「一つ大きくなる」という喜びでいっぱいな時期です。中には大人の期待を過剰に受け止めて、気持ちが不安定になる子どももいます。今までになかったのに、急に次のような様子が見られたら、何かストレスを感じていることがあるかもしれません。無理にやめさせようとせず、寄り添い見守っていきましょう。



●気になる事がありましたら、お気軽に担任にご相談ください。

急性中耳炎



鼓膜の奥の「中耳」に細菌が入り炎症がおこる病気です。

かぜが原因でおこることが多く、なかなか熱が下がらない、不機嫌でよく泣く、耳を痛がる、しきりに耳に手をやるなどの時は急性中耳炎を疑って早めに受診しましょう。